



「心も体も元気な子」をめざして

R8.7.9

今治市立亀岡小学校長 柚山 明

本校の「目指す児童像」は、今年度も「進んで学ぶ子」「思いやりのある子」「心も体も元気な子」です。今回は、「心も体も元気な子」を育てるための取組について、1学期の様子を紹介します。

今治市小学校相撲大会(4/22)

大西小学校で今治市小学校相撲大会が開催されました。亀岡小学校からは、5・6年生8名が参加しました。相撲部員は、3月から約2か月近く練習に励む中で、仲間と体をぶつけ合い、練習を重ねるごとに強くなりました。本番では、一人一人が目標を持って取組に臨んだり、仲間を力強く応援したりしました。学校の代表としてすばらしい姿でした。



その結果、男子個人戦「ベスト8」、女子個人戦「優勝」という立派な成果を上げることができました。6年生は3年間積み重ねてきた練習の成果を出し切ることができました。相撲部を通して身に付けた力を、これからの学校生活や課外活動（水泳、陸上、駅伝）に生かして行ってほしいと願っています。



四国一周マラソン

亀岡小伝統の「四国一周マラソン」に、今年度も全校児童が取り組んでいます。このマラソンの目的は、以下の二つです。

- ・ 朝の時間や休み時間、放課後の持久走や家庭や地域での自主的な持久走を通して、心身を鍛えるとともに持久力を高める。
- ・ 卒業までに四国一周の完走を目指し、目標に向けて力いっぱい取り組む力を育てる。



50年近く続いているこのマラソンは、校訓「よく学び よくきたえる」を具現化し、心も体もたくましい亀っ子を育ててきました。1年生や2年生の中には、登校後、朝の片付けが終わるとすぐ運動場に飛び出して走り始める子もいます。それを見た上級生も、負けじと頑張ります。卒業までに四国一周が達成できるよう、御家族や地域の皆様も応援をよろしくお願いします。



体育の授業

子どもたちは、毎週3回ある体育の授業を楽しみにしています。体育では、運動



の楽しさを味わうことや体力の向上を目指すとともに、運動を「する」だけでなく「みる」「支える」「知る」など、運動やスポーツと多様な関わり方ができるよう指導しています。放課後や休日に、御家族でキャッチボールをしたり鉄棒の練習をしたりする姿も見られますが、日常的に運動に親しむ子どもたちが育っていることをうれしく思います。



健康教育

健康な生活を送るための知識や習慣を児童に身に付けさせるために、養護助教諭による保健指導や、栄養教諭による食育を行っています。

歯みがき指導では、奥歯について、その役割やむし歯になりやすい理由を知り、丁寧に歯みがきをする大切さを学びました。「すごいぞ！野菜パワー！」の授業では、野菜には体の調子を整えたり病



気に負けない体をつくったりする大切な働きがあることを学びました。

